

計画の概要

- 【概要】 都の「高齢者の総合的・基本的計画」として老人福祉計画と介護保険事業支援計画を一体的に策定（令和3年3月予定）
- 【期間】 令和3～5年度の3か年。中長期的には、令和7年（2025年）に加え、令和22年（2040年）を見据える。
- 【理念】 「地域で支え合いながら、高齢者がいきいきと心豊かに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる東京の実現」

2025年・2040年に向けて都が目指すべき地域包括ケアシステム

- 2030年以降前期高齢者が急増 ⇒ 元気な高齢者が健康で生きがいを持って暮らせる環境を整備
- 2025年以降も要介護者は増加 ⇒ 介護サービス基盤をバランスよく整備、少子高齢社会に対応した介護人材対策を推進
- 認知症の人と家族が地域で安心して暮らせるよう、「共生」と「予防」の取組を進める。
- 新型コロナウイルス感染症対策など、「新しい日常」への対応を各分野に盛り込む。

7つの重点分野の取組

① 介護予防・フレイル予防と社会参加の推進

- 【新規】 新しい日常における介護予防・フレイル予防活動の支援
- 【新規】 介護予防と保健事業を一体的に取り組むための人材育成
- 【新規】 短期集中予防サービスの強化に取り組む区市町村を支援
- 仕事・学び・スポーツ・地域活動等、高齢者の生きがいづくりを支援

② 介護サービス基盤の整備と円滑・適正な制度運営

- 【拡充】 整備費補助や都有地活用等の都独自の支援策
- 【新規】 高齢者施設における感染症対策設備の設置や改修を支援
- 【新規】 新型コロナウイルス感染症の患者が発生した施設への応援職員派遣体制の構築

③ 介護人材対策の推進

- 【新規】 介護職員向けハラスメント相談窓口の設置
- 【新規】 生産性向上に取り組む事業者を支援
- 【新規】 小規模事業者等の連携体制構築に取り組む区市町村を支援

④ 高齢者の住まいの確保と福祉のまちづくりの推進

- 医療・介護と連携したサービス付き高齢者向け住宅の整備促進
- 低所得高齢者等のすまい確保や見守り等を行う区市町村を支援

⑤ 地域生活を支える取組の推進

- 【拡充】 新しい日常における生活支援サービス継続に取り組む区市町村を支援

⑥ 在宅療養の推進

- 【拡充】 訪問看護ステーションと地域の介護事業所の連携強化

⑦ 認知症施策の総合的な推進

- 認知症疾患医療センターにおける専門医療相談や人材育成等
- 【拡充】 認知症体験型VRを活用した普及啓発
- 【拡充】 若年性認知症に関する地域の関係機関の連携推進

〔重点分野を下支えする取組〕

保険者機能強化と地域包括ケアシステムのマネジメント